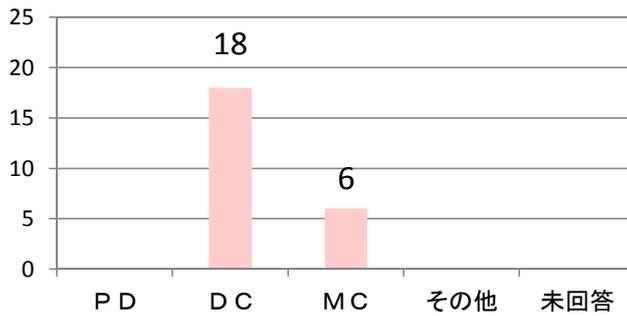


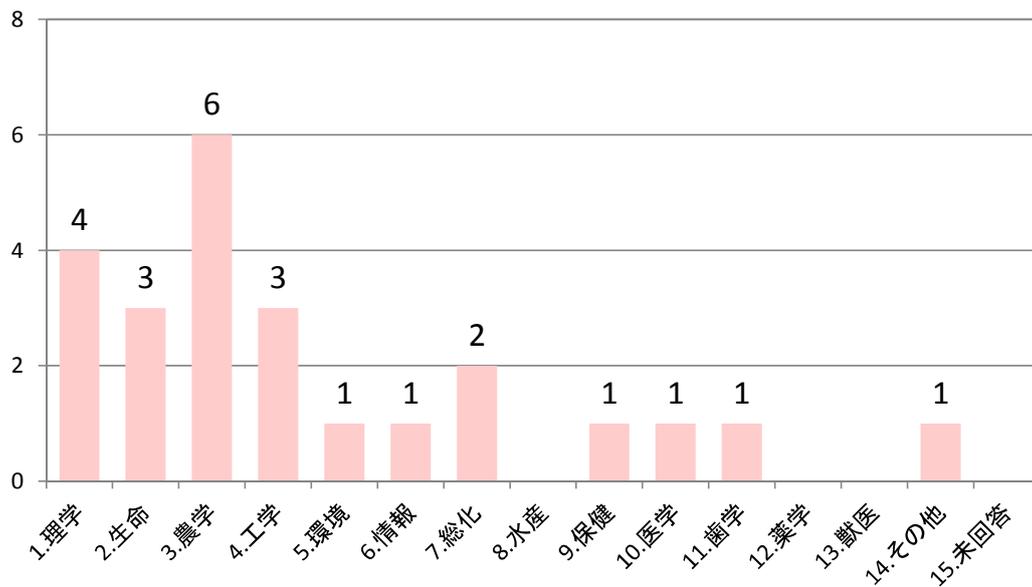
## H24 キャリアパス多様化支援セミナーⅡ アンケート

回答者数:24名

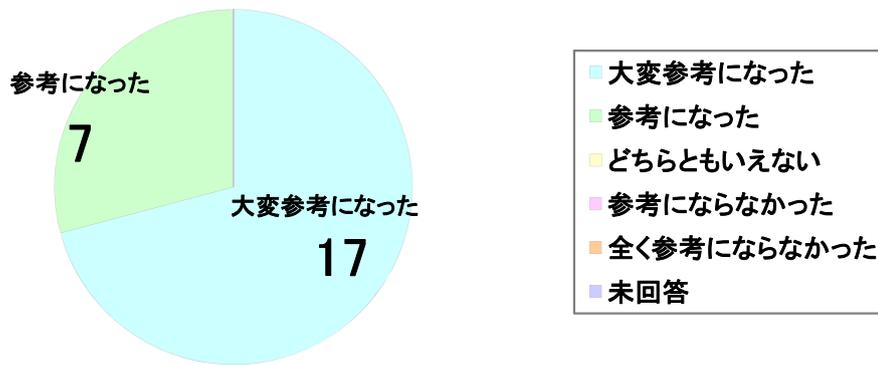


### 回答者の所属

1. 理学院・理学研究院
2. 生命科学院・先端生命科学研究院
3. 農学院・農学研究院
4. 工学院・工学研究院
5. 環境科学院・地球環境科学院
6. 情報科学研究科
7. 総合科学院
8. 水産科学院・水産科学研究院
9. 保健科学院・保健科学研究院
10. 医学研究科
11. 歯学研究科
12. 薬学研究院
13. 獣医学研究科
14. その他
15. 未回答



[1]キャリアパス多様化支援セミナーⅡは参考になりましたか？

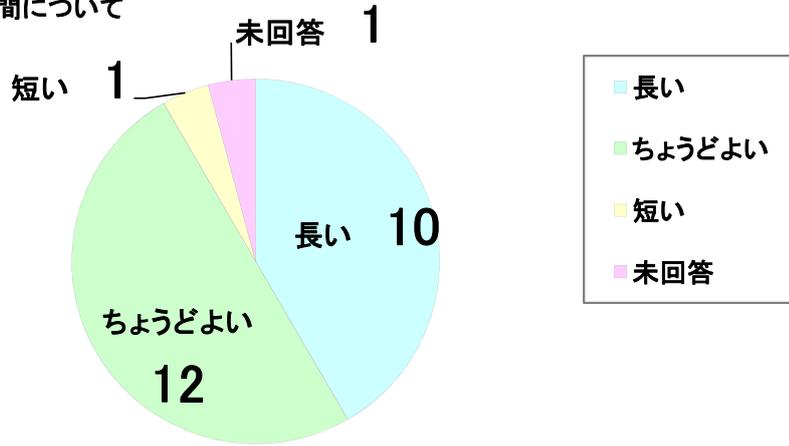


[2]参考になった方:どの点が参考になりましたか？さらに聞きたい点はありませんか？

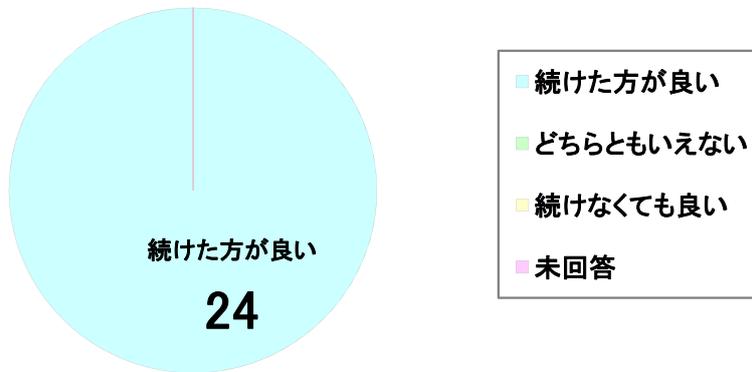
参考にならなかった方:どのような話を期待されていましたか？

1	企業は専門性を見る、というよりは、そこから内面的なものを見ようとしている、という話。その点を理解した上で自分を売り込む。自己PR。
2	志望動機作成において、対環境ではなく、なぜそれが自分に必要かがなければ説得力がないということ。
3	自分と企業のつながりを提示するという点が参考になりました。また、志望理由を対環境・他人・自分・社会に分類し、環境以外になるまで掘り下げるといことも参考になりました。
4	就職活動をするにあたって、自分の軸と企業の考えていることについて思考する良い機会となりました。
5	自分をどのように企業へ向けてアピールする(知ってもらう)のか、手がかりが得られた。
6	ESに自己PRなど研究以外のことを書いて良いかわからなかったので、そこが聞けて良かった。
7	博士、PDにおける就職の状況、現状を把握することができた。
8	具体的な話が多くとても参考になりました。(自己PRの仕方など) また、質問を抽出してくれて参加型セミナーとなっていて良かった。
9	情報が少ない博士課程の就活のポイントを聞くことが出来た点。
10	ESの書き方(AではなくB×、Bです、それはCだから○)、志望動機の中にも自己PRを！
11	就職活動にどう望めばよいか参考になった。
12	2大手ナビに載っている企業がわずか1.3%しかないと知れた。
13	自己分析・PR方法、相手に伝わるようなアピールの仕方、今まで悩んだことを学びました。
14	アカデミアを目指す際にも今回のセミナーの内容が応用できる気がしました。
15	企業が何を求めているのか、自分が何を伝える必要があるかが、明確になり、参考になりました。
16	自己打診という方法もひとつの方法として行えるということ。
17	企業への門戸が自分の想像よりもとても広いことがわかって不安がなくなりました。子育ての両立に関するお話が聞きたかったです。
18	お話が具体的だったので、自己PRが今なら上手にできる自信ができました。
19	自己PRの具体的方法
20	ESの書き方、面接のポイント、企業視点から求める人材像
21	企業の方の意見を直接伺えたので、素直に聞き入れられた。ワーク形式という点も良かった。
22	企業就職のメリット等を聞きたかったのですが、比較表でわかりやすく提示されたのでよかった。
23	ノウハウと考え方の新しい観点を伺うことができた。

[3]講演時間について

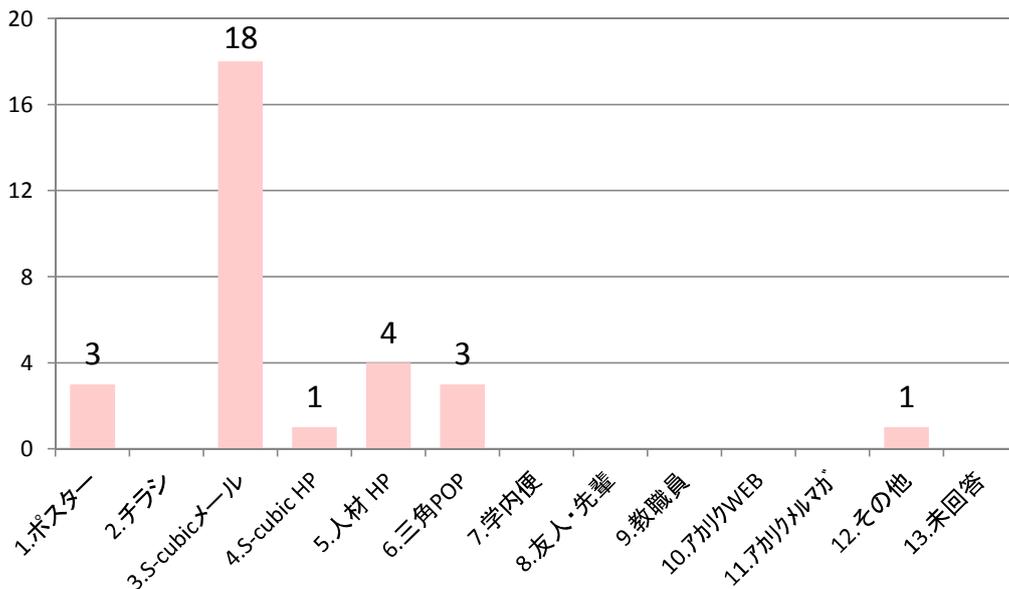


[4]このようなセミナーは続けた方が良いと思いますか？



[5]キャリアパス多様化支援セミナーⅡについて、どのように知りましたか？(複数回答可)

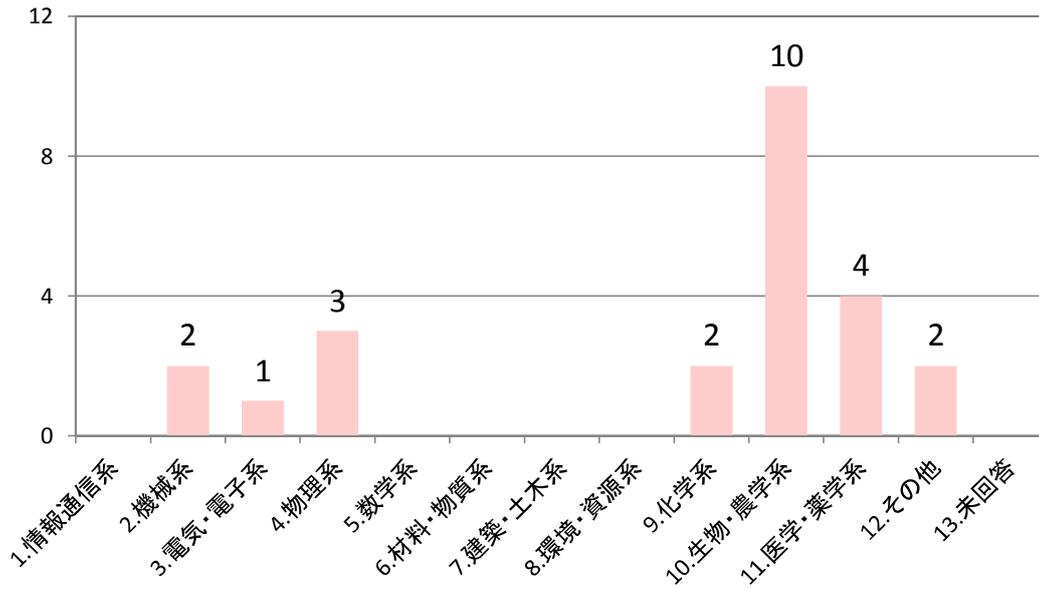
1. 学内ポスター 2. チラシ(学部掲示) 3. S-cubicからの案内メール 4. S-cubic HP  
 5. 人材育成本部HP 6. 食堂の三角POP 7. 学内便の案内 8. 友人・先輩からの紹介  
 9. 教職員からの紹介 10. アカリクWEB 11. アカリクメルマガ 12. その他



※その他の回答  
 ・ 縁

[6]専門区分をお答えください。(最も近いものを一つ選択)

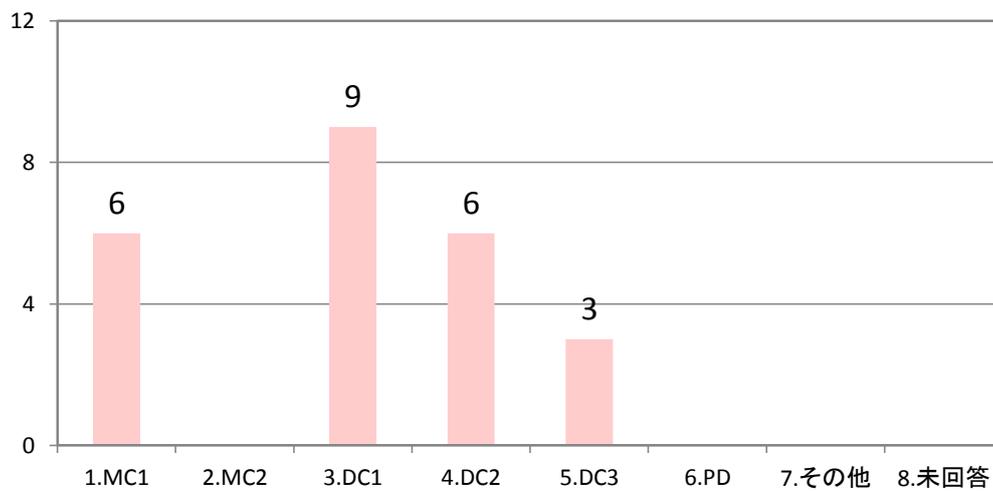
1. 情報・通信系 2. 機械系 3. 電気・電子系 4. 物理系 5. 材料・物質系 6. 建築・土木系  
7. 環境・資源系 8. 化学系 9. 生物・農学系 10. 医学・薬学系 11. その他理系



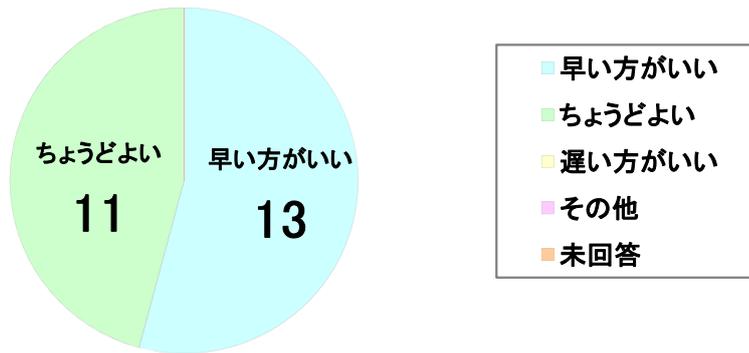
※その他の回答

・ 文系

[7]学年・属性について



[8]開催時期について

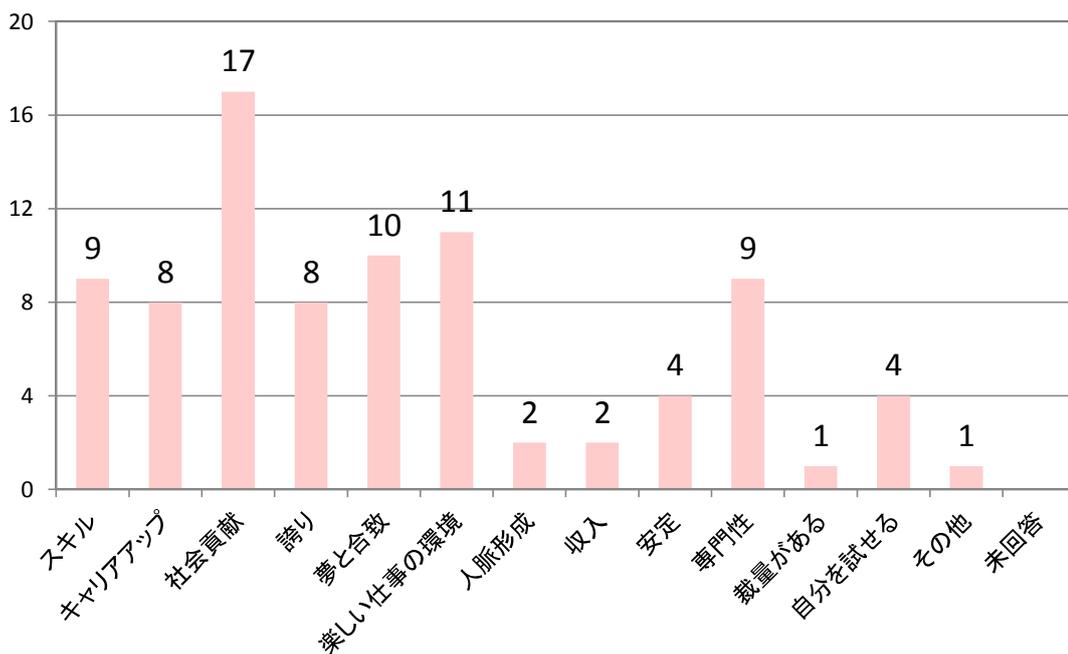


※早い方がいい(具体的な時期)

- ・ 4月
- ・ 12月上旬
- ・ 11月
- ・ 12月上旬
- ・ 12月上旬・中旬
- ・ 12月上旬
- ・ 12月上旬
- ・ 10月
- ・ 12月上旬
- ・ 11～12月中旬
- ・ 12月中旬
- ・ 6、8、10月あたり
- ・ 10月下旬

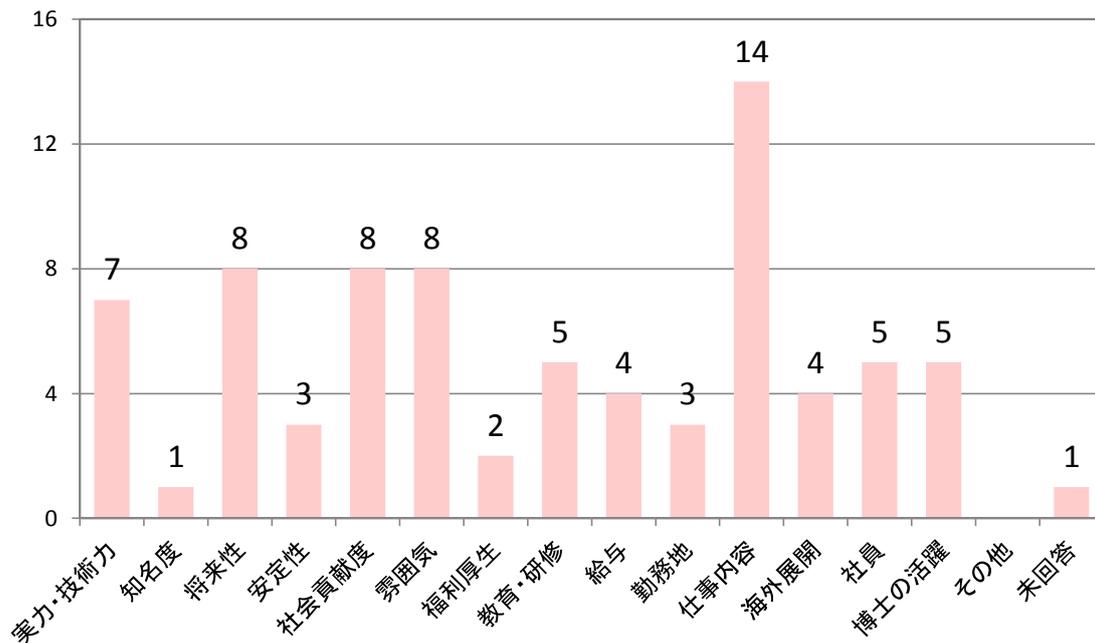
[9]就職を考えた場合、仕事選びにおいて重視する点は？(4つまで選択可)

1. スキルが身につく
2. キャリアアップできる
3. 社会貢献できる
4. 誇りを持てる
5. 自分の夢に合致
6. 楽しく仕事ができる環境
7. 幅広い人脈形成が可能
8. 高い収入が期待できる
9. 安定した生活が保障される
10. 専門性を活かせる
11. 裁量でやりたいことができる
12. ビジネスの場で自分を試せる
13. その他
14. 未回答



[10]会社選びに関しては、その会社のどのような点を重視しますか？(4つまで選択可)

1. 実力・技術力 2. 知名度 3. 将来性(成長性) 4. 安定性 5. 社会貢献度 6. 雰囲気  
7. 福利厚生など 8. 教育・研修制度 9. 給与・収入 10. 勤務地 11. 仕事内容  
12. 海外展開状況 13. 魅力的な社員の存在 14. 博士の活躍ぶり 15. その他



[11]本セミナーに対する感想、アカリクの活動に対する今後の要望など(自由記入欄)

1	博士の中でも、この回に参加している人はコミュニケーション能力が高いと思った。
2	できれば就職活動本格化前(～12月)にお話をお聞きできればと思いました。
3	具体的な話が多くてとても勉強になりましたが、つめこまれすぎていて、話の一部のみしか吸収できなかったように思えます。
4	実用的な講義を聞くことが出来て、非常に為になりました。
5	もっと早い時期にやってほしかったです。
6	もっとワークを多くした方が、理解も深くなり良いと思う。
7	文系にも参考になる情報が多いが、もう少し文系にポイントをあててもらいたい。または留学生の就活についても。
8	就職活動に参考になる話を聞けて、おもしろかったです。
9	DC、PDに特化したセミナーだからこそ、知ること、考えることができる機会が得られて、一般的な就活との違いを知ることができてとても良い機会でした。今後、障がい(?)のあるDC、PDの方への支援などもあるといいのではないのかと思います。
10	DC、PDを経て活躍されている女性(お子さんがいらっしゃる方)の生の声を聞きたいです。
11	もっと早い時期にセミナーを開催してほしいです。
12	抽出シートの活用が良かったです。ありがとうございました。
13	アカリク:以前面談をして頂いて、自分の就活に対する考え方を明確にすることができました。今後も続けて頂きたいと思います。

[12]S-cubicへのご意見・ご要望など(自由記入欄)

1	今後就活をするにあたって面白いことを聞くことができました。ありがとうございました。
2	私は文系的な研究を行っているので、文系DC向けのセミナーがあれば良いと思います。
3	赤い系会は今回は都合が悪く参加できないので、また近い将来に開催してほしいです。
4	来年度もセミナーを楽しみにしています。